

アル・アクサ洪水第663日目：世界の指導者たちが「二国解決案」についてニューヨークで議論している間に、ガザでは100人が殺された

Palestine Chronicle、2025年7月29日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



イスラエルはガザでのパレスチナ人に対する戦争において、市民の飢餓を武器として使用し続けている。(Photo: via QNN)

主要事項

*この24時間でイスラエル軍はガザ回廊でほぼ100人のパレスチナ人を殺害した。その内数十人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

*大量殺害と飢餓が続く中、高レベルの国連会議 — フランスとサウジアラビアの共催 — が2国解決案を蘇らせるために開催された。

*ガザのパレスチナ保健省によれば、2023年10月7日以降のイスラエルのガザ攻撃の死亡者は60,034人、負傷者は145,870人で、その多くは女性と子どもである。

最新情報

7月29日 11:33 pm (パレスチナ時間)

*パレスチナ・クロニクル：オランダは、パレスチナ人民族浄化と虐殺を扇動したベン・グヴィルとスモトリッチを「ベルソナ・ノン・グラータ」と宣言した。

7月29日 11:31 pm

*パレスチナ・クロニクル：西岸地区の入植者暴力を撮影したドキュメンタリー映画『ノー・アザー・ランド』（第74回国際映画祭で受賞）には、イノン・レヴィイという名の入植者 — 2024年に過激暴力行為で米国とEUから制裁を受け

たが、トランプが大統領になって制裁を解除した人物— が、パレスチナ人村人に向けて銃を振り回している姿が映っている。

7月29日 11:29 pm

*イスラエル・メディア：野党指導者のヤイル・ラピッドは、ネタニヤフ「過激政府」がガザ回廊北部の併合を常態化しようとしていると非難した。そのような動きはイスラエル財政への負担となると非難したのだ。ガザ北部の併合は、その地の子どもの教育、住民の治療、道路の補修、水道や電力供給にイスラエル国民の税金が使われることを意味すると言った。彼は併合に対する代替案を提示した。戦争終結、人質返還、ガザからの撤退、ガザをエジプトへ行政移譲することである。

7月29日 11:25 pm

*アンサールツラ声明：アンサールツラ軍事部門報道官ヤヒヤ・サリーは、アンサールツラがロッド空港（ベン・グリオン空港）へ向けて「質の高い軍事作戦」を行ったと発表した。これは「パレスチナ2」と呼ばれる超音速弾道ミサイルを使った攻撃で、「数百万人のシオニストを避難所へ向かわせ、航空機運航を停止させた」と述べた。彼は「我々の兄弟パレスチナ人の抑圧と飢餓が続く限り、彼らを支持する攻撃は続く」と宣言した。

7月29日 11:22 pm

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告によれば、今日夜明けからのイスラエルの攻撃で83人のパレスチナ人が死亡し、そのうち33人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

7月29日 11:20 pm

*カン：「ギデオンの戦車」作戦が人質問題で突破口を開けないまま終わったので、イスラエルの安全保障当局は代替案を模索している。ガザ回廊の併合や軍事支配下に置くなどの選択肢と並んで極端な代替案を検討している。「極端な代替案」とは、ガザの人口密集地を完全封鎖し、陸路からも空路からも食料や水の流入を一切止めて、そこから脱出する者を無制限に援助するという計画である。

7月29日 8:17 pm

*チャンネル12：最近の閣議でベザレル・スモトリッチ財務大臣はエヤル・ザミール参謀総長を強く批判した。昨日の安全保障閣議でスモトリッチは直接サミールに向かって「ヘルジ・ハレヴィ元参謀総長が懐かしい」と言った。スモトリッチはハレヴィが現役のとき軍事解決が遅いとハレヴィを非難していた人物であった。

*イスラエル・メディア：アヴィグドール・リーベルマンは10月7日事件を防げなかった責任者は現在の政治的危機の深化の責任者であると言った。彼は、彼が「パレスチナ国という災害」と呼ぶものを承認することを考慮している国がどんどん増えていると警告した。

*サウジアラビア外務大臣：ファイサル・ビン・ファルハン・アッサウード外相は、パレスチナ問題の解決と二国解決案の実施に関する国際会議の最終宣言の採択を発表した。最終宣言の文書には、承認され安全な国境内にそれぞれ「イスラエルとパレスチナ」という二国並立による紛争解決の約束を再確認するもので、パレスチナ国を承認する他の国々の誓約も織り込まれている。

*英国首相府：キール・スターマー首相は、9月の国連総会で英国はパレスチナ国を承認すると発表した。この承認は、英国のイスラエルの安全保障支持を継続して、二国解決を実現するというものと説明した。スターマーは国境通路を開放し、一日につき500台の食料トラックを入れるべきだと主張した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍はハーン・ユニスで大規模な住宅解体を行った。

*パレスチナ・メディア：パレスチナ部族・氏族民族評議会は、イスラエルがガザへの人道支援を促進していると装って国際社会を騙していると非難した。評議会は、イスラエルは救援物資車列のガザ入りを許可するが、同時に支援している犯罪民兵集団に略奪させて、それを取り締まる振りをして車列に動向する治安部隊がパレスチナ人を襲撃すると、そのカラクリを説明した。また、評議会は、イスラエルが発表した曖昧な人道支援ルートは混乱を操る方法であるとし、国連が管理・運営する救援活動が行われない限り、ガザ飢餓はひどくなるばかりだと言った。

7月29日 6:59 pm

*イスラエル首相府：ネタニヤフ首相は人質家族会に対して、政府は諦めていないが、一つ障害がある、ハマスが条件を出して合意を拒否していることだ。しかし、政府は交渉やそのほかの手段など、出来ることをやって、人質を取り返すと言った。

*イスラエル・メディア：ギデオン・サール外務相は、オランダの大使に、オランダの政策は反ユダヤ主義を助長するものだとして叱責した。これはオランダ政府がイスラエル、その安全保障政策、過激な閣僚に対して取った措置への反応である。

*フォックス・ニュース：駐イスラエル米大使マイク・ハッカビーはフォックス・ニュースに対して、ガザ住民の苦しみの責任はハマスにあると述べ、戦争終結を妨害し、住民を人間の盾に使っているのはハマスだと語った。彼は、トランプ大統領とネタニヤフ首相の間には意見の違いはなく、米：イスラエル関係はかつてないほど強固であると言った。

7月29日 6:00 pm

*パレスチナ・メディア：アル・アクサ殉教者病院の報告によれば、マッカ・アル・ガラブリという少女が飢餓による栄養失調で死亡した。

7月29日 5:56 pm

*イスラエル・メディア：オランダがイタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣とベザレル・スモトリッチ財務大臣を「ペルソナ・ノン・グラータ」としてオランダ入国禁止を決定したことに関して、イスラエルの外務大臣は駐イスラエル・オランダ大使を召喚した。

7月29日 5:53 pm

*声明：ハマスはベザレル・スモトリッチ財務大臣のガザ占領発言を非難し、それをジェノサイド犯罪と強制トランスファーを継続するという脅威だと述べた。ハマスはスモトリッチ発言は西岸地区にイスラエル主権を確立しようとする動きと一致すると言った。ハマスはこの危険な占領の動きに対し、土地と民族の権利を守るためにあらゆる形の正当な抵抗で対抗すると宣言した。

7月29日 5:49 pm

*アル・クッズ旅団声明：我らの戦士はガザ市のアットゥファーフ地区東部でイスラエル軍車両を爆破し、情報収集活動をしていたイスラエル無人機を捕まえた。

7月29日 5:47 pm

*イスラエル軍ラジオ放送：昨日ヘブロン南部の丘陵地帯でパレスチナ村人のオデ・アル・ハサリーンを射殺した入植者ヤヌン・レヴィを、裁判所が釈放を命じた。レヴィは自宅軟禁処分を受けていた。彼は住宅解体・建設会社の経営者で、前に西岸地区でパレスチナ人を襲撃したことで米・英から制裁を受けていた人物である。

7月29日 5:45 pm

*ハアレツ：元イスラエル国防軍作戦局長のイスラエル・ジヴはガザ戦争を厳しく批判した。彼はガザ撤退は「1年以上前にやるべきだった」と述べ、「わが国の兵士やパレスチナ民間人が訳もなく殺害された」と言った。彼は参謀総長に「テレビ・カメラに向かって、もう戦争はやめだ」と言えと進言した。

7月29日 5:42 pm

*声明：アントニオ・グテーレス国連事務総長は改めてガザが飢餓危機に直面していることへの憂慮を表明した。これは最近のガザの食糧状況評価で示された現実である。ガザで展開している人道危機は、単なる警告段階を超えて、厳然たる否定できない現実であると言った。彼は、ガザに入っている援助物資が非常に不十分であると指摘し、「大海の一滴」にすぎないと言った。彼は、食べ物、水、医薬品、燃料など生活必需品の邪魔されないガザ搬入を求めた。事務総長は声明の終わりを、ガザの悲惨な状況を一刻も早く終わらせようと強調して、締めくくった。

7月29日 5:40 pm

*パレスチナ・メディア：ガザの病院筋の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で81人のパレスチナ人が死亡した。そのうち32人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

¹ 米では大統領になったトランプが制裁を解除した。

7月29日 1:55 pm

*ナセル総合病院：ラファ市北の援助物資配給センター近くで、イスラエル軍の発砲で7人が死亡した。また、ハーン・ユーニス市西のアル・マワシ地区の避難民テントへの爆撃で、4人が死亡した。

*アラビア語メディア：ガザ保健省の薬剤局の代理局長はアル・ジャジーラに対し、ガザ回廊の病院で医薬品「在庫ゼロ」の割合は47%となったと語った。第一次ケアができない病院が半分以上である。

7月29日 1:25 pm

*声明（アル・ジャジーラで）：国連人道支援機関はガザ回廊に必要な量の物資をまだ届けることができないと発表した。弱い立場の人への飢餓の深刻な影響を述べ、100万人の女性と少女が飢餓で苦しんでいると言った。国連機関は民間人の保護と支援物資の提供をイスラエルに求めた。

*WFP声明：世界食糧計画は、ガザの5歳以下の子どもの栄養失調率が4倍増と発表した。総合的食料安全保障段階分類（IPC）によると、ガザ回廊の一部の地区では飢饉3段階のうち初めの2段階を超えている。WFPは包括的人道支援を開始しなければならない時間が刻一刻と迫っていると言った。

7月29日 1:19 pm

*アラビア語メディア：ガザ回廊のパレスチナNGOネットワークの代表はアル・ジャジーラに対して、イスラエルは援助物資流入と人道停戦を主張しているが、ガザ現地では何の改善もないと語った。援助物資流入と言うが、人道状況の改善はない。人道停戦と言うが、死者の数は減っていない。それどころか、ガザの住民の大部分が「飢餓の最悪段階」に直しているし、すべての子どもが、程度に差はあるが、栄養失調になっている、と代表が言った。

7月29日 1:13 pm

*ガザ保健省声明：この24時間で、ガザ回廊の病院に113人の死者と637人の負傷者が担ぎ込まれた。これにより、2023年10月7日以降の死者は60,034人、負傷者は145,870人となった。つまり、死傷者の数は20万人を超えたのだ。

7月29日 11:30 am

*ハマス声明：ハマスは、シオニストのガザ侵略、ジェノサイド、飢饉に抗議する世界の民衆行動をこの先数日間で大きく発展させようと呼びかけ、来週の日曜日をガザ・エルサレム・アル・アクサ・パレスチナ人捕虜を支援するグローバル・デーとしようと言った。世界の人々に、侵略と飢餓がなくなるまで、イスラエル大使館や米国大使館前で抗議活動をしようと呼びかけた。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告では、今日夜明けからのイスラエル軍の攻撃で43人が死亡し、そのうち6人は援助物資配給を待っているときに殺害された。

*Walla：イスラエル安全保障閣議の小委員会は、ガザ回廊の一部の併合を進める前に、合意への最後の機会を与えることを決定した。

*イエディオト・アハロト：イスラエル軍はハーン・ユーニスとラファの間のモラグ回廊で装甲車両を使わない任務の遂行を拒否した予備役将校を解雇した。

*パレスチナ赤三日月社：ネツァリム回廊近くの援助物資配給センターで援助物資を待つ人々にイスラエル軍が発砲し、数十人が負傷した。

*パレスチナ・メディア：病院筋の報告では、今日明け方からのイスラエル軍の攻撃で、34人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：ガザ回廊中部のヌセイラト難民キャンプの中の住宅への攻撃で、30人のパレスチナ人が死亡した。

*パレスチナ・メディア：地元からの報告によると、イスラエル軍はアル・ブレイジ難民キャンプの東部を猛砲撃した。

*イスラエル・メディア：オランダ政府はイタマール・ベン・グヴィル国家安全保障大臣とベザレル・スモトリッチ財務大臣にオランダ入国禁止制裁を課す決定をし、ハーグ駐在のイスラエル大使を召喚して叱責する。

*テレグラフ：キア・スターマー首相は、今週、労働党内の圧力を受け、パレスチナ国を承認する計画を発表する。ある労働党議員は、パレスチナ国承認を遅らせれば極左のコービン一派の有利になると警告され、首相は承認を実現する詳細なビジョンを提示する予定である。

*米メディア：米務省は二国解決案国連会議をプロパガンダだと批判し、それは紛争を長引かせ、ハマスを利し、和平努力を損なうことになると言った。

*NBC (ホワイトハウスを引用)：トランプ大統領のガザへの援助計画を後ほど発表する。

7月29日 12:49am

*アル・ジャジーラ：イスラエル海軍に拿捕された後、ハンダラ号の活動家たちはハンガーストライキを宣言した。アシュドッド港でイスラエル治安部隊に拘束された乗組員たちは手荒く扱われた。

*ガザ病院筋：早朝からのイスラエルの攻撃で92人のパレスチナ人が死亡し、そのうち41人が援助物資配給を待っているときに殺害された。

7月28日 11:29pm

*NBC：ホワイトハウスはトランプ大統領のガザ援助計画の詳細を後ほど明らかにすると発表した。

*ガザ政府メディア・オフィス：今日87台の救援物資トラックがガザに入ったが、大半は組織的・直接的に共謀する武装ギャング団に略奪された。

*フランス外務省：ジャン・ノエル・バロ外相はイスラエルのガザ軍事行動を非難し、それは正当性を欠くと言った。彼は、ガザの死体にはテロと飢餓の傷が刻み込まれていると述べ、過激派入植者が憎悪を煽り、パレスチナ人の生存権を否定していると言った。

*ハアレツ：情報筋によれば、ネタニヤフ首相は極右のベザレル・スモトリッチを閣内に留めたいために、ガザを部分的にイスラエル領として併合する計画を提起する意向である。その計画はマルコ・ルビオ国務長官に伝えられ、トランプ政権の支持を得ていると言われている。

*アル・ジャジーラ：オランダ暫定政権は、スモトリッチとベン・グヴィルへのオランダへの入国禁止を含む新たなイスラエル制裁措置を提案した。外務大臣はイスラエル大使を召喚して措置を伝え、駐イスラエルのオランダ大使の召還も検討していると言った。

*チャンネル12：イスラエルの入植地担当大臣は、ネタニヤフがガザの勝利をどのように達成するかを明らかにしないなら辞任すると脅迫している。

*カン：抵抗勢力戦闘員がハーン・ユースのクフィル旅団の軍事拠点を攻撃しようとした。

*OCHA 報道官：国連は全クロッシングの開放と援助物資搬入の制限の解除を求め、停戦がなければ援助物資の配給もできないと述べた。

*ガザの病院筋の報告：今日夜明けからのイスラエルの攻撃で少なくとも88人が死亡した。そのうち40人は人道支援物資を待っているときに殺害された